

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	キャリアプランニング3	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	Power Pointを使用した授業、プリントを作成し配布、キャリアサポートブックを使用する				
担当教員情報					
担当教員	末光篤	実務経験の有無・職種	有・音楽/映像関係業務		
学習目的					
この講義では、音楽業界で働く為の最低限のルール、業界のルールを道徳的な観点から学生に伝えていく。ミュージシャンとしてスキルを上げるだけでなく、「人」として信頼される礼儀作法や、マナーを指導する。一般常識や、時事問題などを小テスト形式で学生に意識をさせ、世の中の情勢も音楽家として大切であることを伝える。担任とのプラクティスシートという交換日記のようなテキストがあり、このシートを通して、学生が何に悩み、何を今考えているのかを把握し、学生指導に役立っている。自分の考えを文字にして「書く」という行為をさせる時間でもあり、文字化する機会を増やす時間になっている。書くことに慣れさせることで、就職活動で履歴書に記述することに抵抗を持たない学生を育てることも主眼としている。					
到達目標					
この講義を受講していく過程で音楽業界で働いていく為には、情報収集、人とのつながり、人間力、など音楽スキルではない、人としての付き合い方も非常に重要であることを理解し、自立して生きていける意識を持つ事を到達目標としている。講義内ではグループワークなどをメインで行い、学生達自身が司会をしたり、プレゼンしたりとアクティブラーニングの要素も多く取り入れ、学生自身が能動的に発言する授業を構成している。学校生活の日々の悩み、音楽を修得する上での壁など、ミュージックアーティスト科の学生ならではの悩みをクラス全体でシェアすることで、一人で悩まずに生きていく術を体得させていく。仲間を意識した制作進行、コライトの要素もクラス単位で情報をシェアすることから、始まることを伝える。					
教育方法等					
授業概要	通年を通してPower Pointを使用した視覚に訴える講義の展開と仲間同士で話あるグループワークをメインに進行していく。それに伴った紙資料を配布し、しっかりと記入させるワークを行う。アクティブラーニング要素を重視し、与えられたテーマを複数人で話し、解決策を出すことになれさせ、一人で抱え込まない方法を体得させる。挨拶や言葉遣いは厳しく指導を行っていき、就職活動時の面接等でスムーズに移行できるようにサポートする。2次は社会人としてマナーや知識、そして、セルフマネジメントの知識を習得する。				
注意点	専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。社会に出れば交通機関が乱れようとも仕事に遅れないことが基本であるため、その認識を高める。また一般常識問題に関しては知らない単語や言葉が出てくることもしばしばあり、その日分からはなかったことは講義にあたる担任に確認したり、自ら調べることを怠ってはいけない。コミュニケーション力を重視するため、仲が良い学生だけではなく普段関わりの薄い学生とも交流を持ち、視野を広げること。提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は進級できない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画 (1回～15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	現状の自分を把握する	進級した自分状況把握をし、進路を確認する。レポートを作成する			
2回	目標への筋道を確認	自分のビジョンを進めることについて、到達するべき過程を洗い出す			
3回	社会人としての心構え	必要な姿勢、サービスに関する基本的事項を伝える。服装による印象を考察する			
4回	ストレスマネジメントの必要性	ストレスへの対処法について具体的に理解し、充実した音楽生活を送る			
5回	人間関係づくり	社会人としてのマナーを確認し、コミュニケーション能力の向上を図る			
6回	社会人として①	これからの音楽家としての生活を展望して準備すべきことを伝える			
7回	社会人として②	これからの音楽家としての生活を展望して準備すべきことを伝える			
8回	情報管理と個人情報の保護	情報の管理、個人情報の基本的な扱い方について理解する			
9回	信頼関係づくりの工夫	クライアントとの信頼関係づくりについて理解を深める			
10回	情報教育の基礎・基本	情報活用能力の育成を視野においた授業設計を進める			
11回	I C Tを活用した音楽	ICTとは何か。基本情報を学ぶ			
12回	I O Tを活用した音楽	IOTとは何か。基本情報を学ぶ			
13回	ITを活用する	ITを活用した音楽業界の今を知る			
14回	見直し	第1回で作成した自分の現状把握を見直す。修正点を休み前に確認する			
15回	まとめ	全体のまとめ			